

市販の手半田コテで自動半田が出来る

卓上型ロボット

直行ロボット

用コンポーネント

一軸アクチュエータ

ASTY-VR1000

特徴

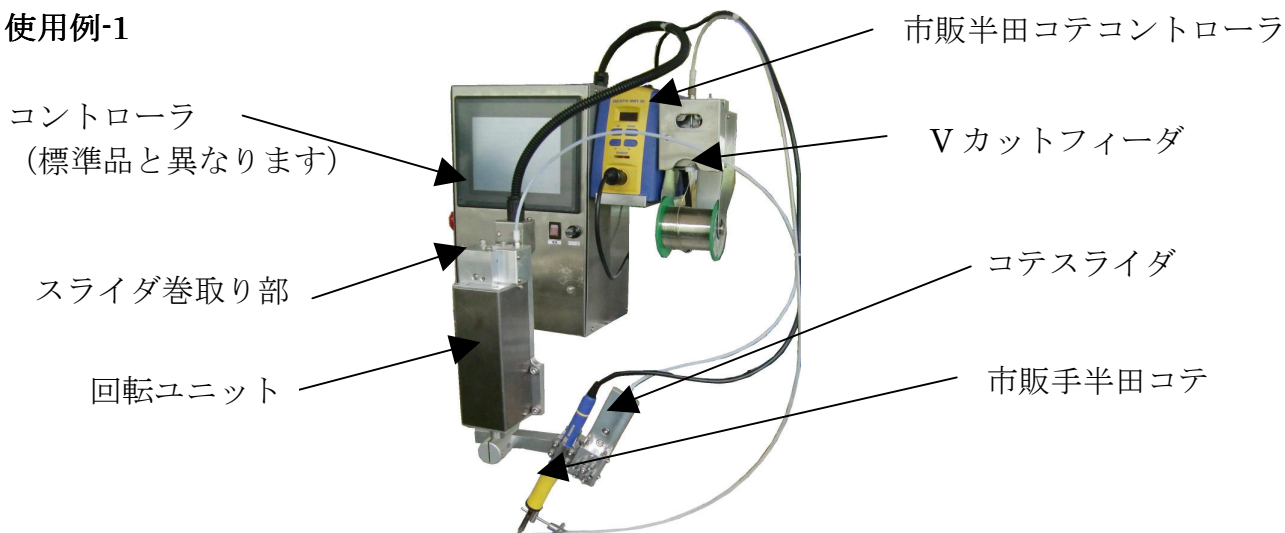
- 飛散防止 V カットフィーダ
- 回転付コテスライダ
 - ① NC 直進動作
 - ② NC 回転動作
 - ③ コテのソフトランディング, なぞり, 揺らぎ動作
- 多種の半田コテに対応 市販手半田コテ、超音波コテ、自動用コテ等
- 本製品を使用し、卓上型ロボットはじめ、様々な自動半田付け機が製作可能です
- 制御はシーケンサと PT 画面による

仕様

名称	回転-スライダコンポーネント	
型式	ASTY-VR1000 × V カットフィーダ型式	
構成	V カットフィーダ	ASTY-V300,400 シリーズ
	回転スライダ	ASTY-VR000 (ASTY-S 組み込み)
	コントローラ	ASTY-VCR
駆動モータ	2相ステッピングモータ (V カットフィーダ、回転、スライダ)	
回転角度 / 回転速度	最大 250° / 最大 180° /s	
標準シーケンサ	オムロン CP1H シリーズ (基本動作ソフト込み)	
標準 PT 画面	オムロン NV3 シリーズ (基本画面込み)	
オプション	① コテクリーナ ② シーケンサ、PT 画面の機種変更 及び ソフト変更 ③ 各種取り付けブラケット	

※ V カットフィーダの詳細は ASTY-V300,400 シリーズのカタログをコテスライダ部の詳細は ASTY-S のカタログをご参照ください

使用例-1



使用例-2

- 1 : 回転-スライダコンポーネント (コントローラ付き)
- 2 : H 社コテユニット
- 3 : IAI 製 テーブルトップ型ロボット ST200×ST200×ST50
- 4 : 半田フィーダ V300 シリーズ
- 5 : コテクリーナ (オプション)

市販のコテユニット例



市販の卓上型ロボットと半田コテとの使用例



H 社



T 社



B 社



D 社

使用例-3

- 1 : 回転-スライダコンポーネント (コントローラ付き)
- 2 : H 社コテユニット
- 3 : 固定治具スタンド
- 4 : 半田フィーダ V300 シリーズ
- 5 : コテクリーナ (オプション)

組み込み方式

- ① お客様側がコンポーネント以外の構成品を用意し組み込む。
 - ② コンポーネント以外の構成品を御支給いただき、当社で組み込む。
 - ③ コンポーネントとそれ以外の構成品を当社で用意し組み込む。
 - ④ その他
- ※ 詳細についてはお問合せください。



固定治具スタンドへの使用例

製造元 : アオバ自動機株式会社 (古川工場)
宮城県大崎市古川塚目字石名坂 136
Tel 0229(24)4444 Fax 0229(24)4445
IP 050(3321)4512

HP : <http://www.aoba-j.com>
e-mail : v@aoba-j.com